

# Cadencii スタートアップガイド

gondam, kbinani

# 目 次

1	ダウンロードとインストール	3
2	起動とトラブルシュート	4
2.1	.NET Framework のインストール	4
2.1.1	Windows 2000, Windows XP の場合	4
2.1.2	Windows Vista, Windows 7 の場合	4
3	UTAU の音源を各個登録する	6
4	UTAU 合成器 (所謂 resampler) の登録	7
5	歌わせる	8
5.1	トラブルシュート	9
5.1.1		9
6	Cadencii を使用する前にすること	9
6.1	.NET Framework のインストール方法	9
6.2	mono のインストール方法	10
6.3	VC++ランタイムのインストール方法	10
7	打ち込み、音声出力まで	10

# 1 ダウンロードとインストール

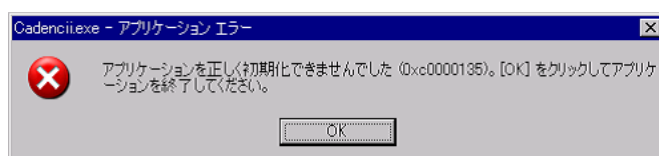
下記サイトから Cadencii をダウンロードします .

<http://www9.atwiki.jp/boare/pages/19.html>

ZIP ファイルを解凍し , 適当な場所にフォルダごとコピーすればひとまずインストールは完了です .

## 2 起動とトラブルシューティング

解凍したフォルダにある Cadencii.exe をダブルクリックすると起動します。起動時に、下図のようなダイアログが出てうまく起動できないときは、.NET Framework がインストールされていないのが原因です。この場合、以下の手順に沿って .NET Framework をインストールしてください。



### 2.1 .NET Framework のインストール

#### 2.1.1 Windows 2000, Windows XP の場合

Windows 2000 と Windows XP には、デフォルトで .NET Framework がインストールされていないため、自分でインストールしなくてはなりません。

.NET Framework は以下の URL から入手できるので、ダウンロードとインストールを行ってください。

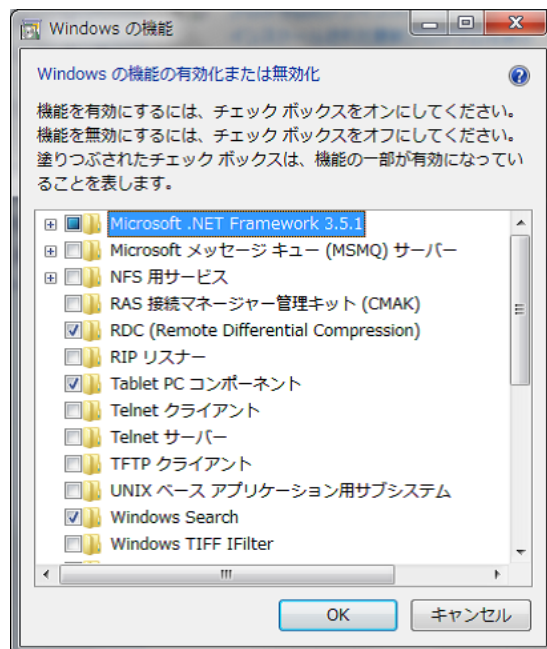
<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/netframework/aa569263.aspx>

#### 2.1.2 Windows Vista, Windows 7 の場合

Windows Vista と Windows 7 には、デフォルトで .NET Framework がインストールされています。しかし、.NET Framework を無効化していると上図のダイアログが出るなどして起動できない場合があります。

以下の手順で .NET Framework を有効化してください。

1. スタートメニューから「コントロールパネル」「プログラム」「Windows の機能の有効化または無効化」と辿ります
2. 下図のようなダイアログが出るので、Microsoft .NET Framework の項目にチェックを入れ、「OK」ボタンを押します

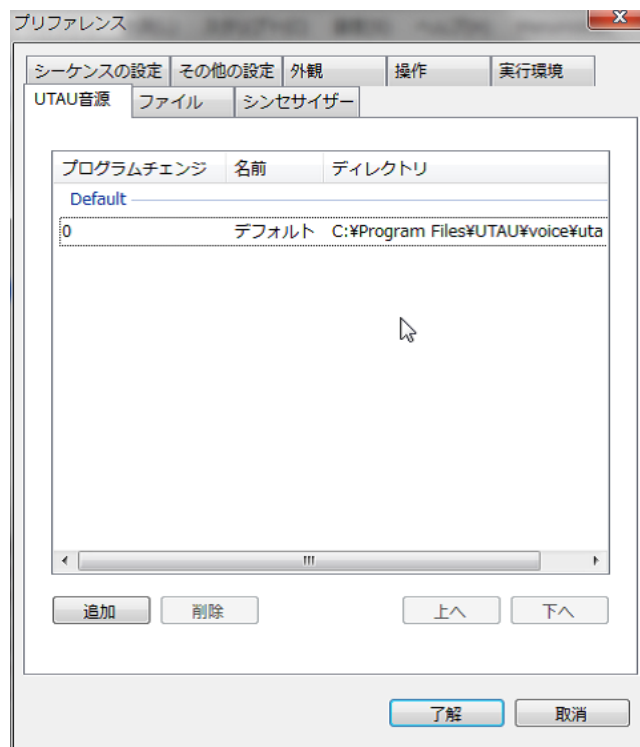


### 3 UTAU の音源を各個登録する

このステップは UTAU モード , または vConnect-STAND モードの場合に必要です . VOCALOID1 , VOCALOID2 , または AquesTone の各モードの場合はスキップして下さい .

音源ワンセットを , 以下の手順でひとつずつ登録します . 使いたい音源はあらかじめダウンロードや解凍などを行って使える状態にしておきます . ただし , 音源を UTAU のエディターに登録しただけでは Cadencii で使えるようにはなりませんので注意して下さい .

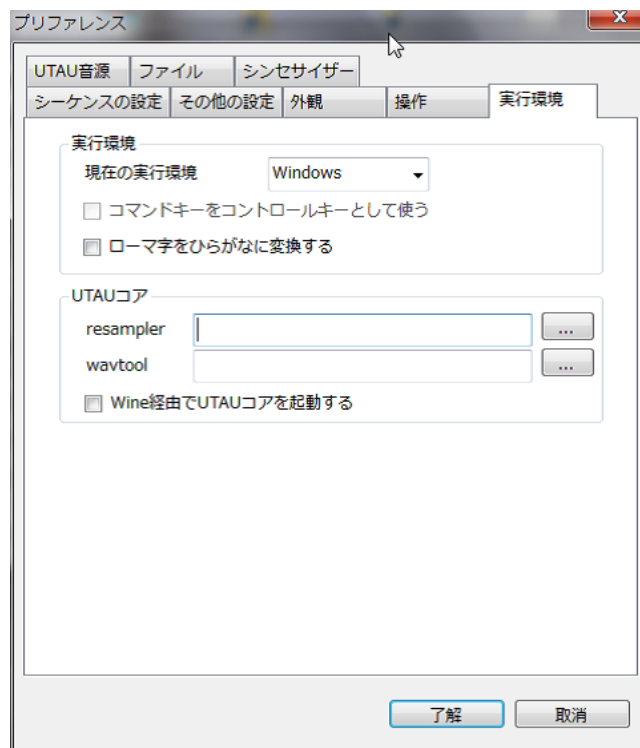
1. まず Cadencii を起動します
2. 「設定」 「プリファレンス」の順にメニューを辿ります
3. 出てきたダイアログの「UTAU 音源」タブを表示します (下図参照)
4. 左下の「追加」ボタンを押すと , ファイルダイアログが出ます . 登録したい音源の原音設定ファイル (oto.ini) を選択し , 「OK」ボタンを押すと登録完了です



## 4 UTAU 合成器 (所謂 resampler) の登録

このステップは UTAU モードの場合に必要です．他のモードの場合はスキップして下さい．

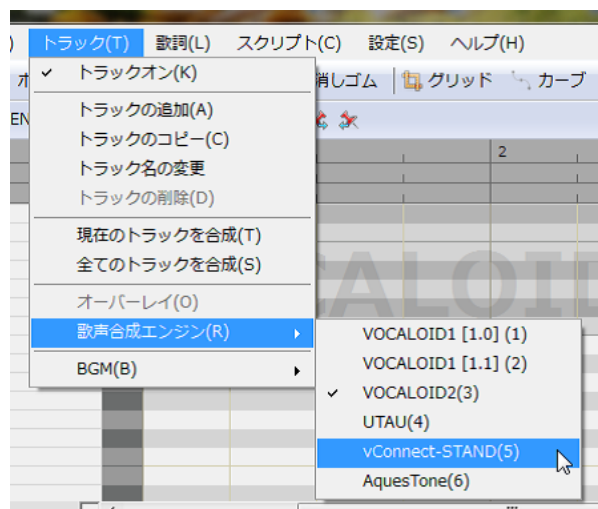
1. まず Cadencii を起動します
2. 「設定」 「プリファレンス」の順にメニューを辿ります
3. 出てきたダイアログの「実行環境」タブを表示します (下図参照)
4. 中央の「resampler」欄の右端にある「...」ボタンを押します．
5. ファイル選択ダイアログが出るので，使用する UTAU 合成器，または UTAU 合成器互換の合成器の実行ファイルを選択して「OK」を押します
6. 同様に，wavtool の実行ファイルも設定します



## 5 歌わせる

まず、自分の使いたい歌声合成エンジンを、現在のトラックに適用します。

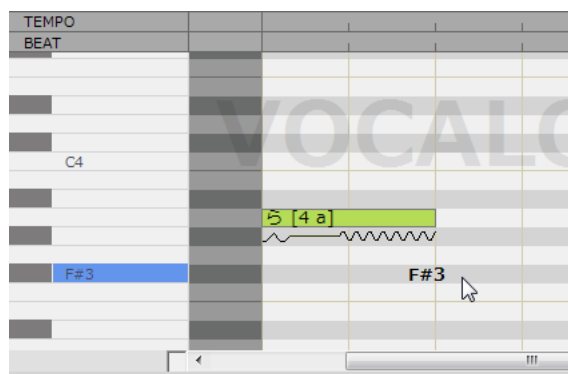
「トラック」「歌声合成エンジン」と辿り、使いたい歌声合成エンジンを選びます。  
(下図参照)メニュー項目に禁止マークが表示されている歌声合成エンジンは、設定が正



しく行われていません。以下のトラブルシュートを参考に設定を見なおして下さい。

次に、音符を入力します。編集画面の「鉛筆」ツールボタンがあるのでこれを押して選択状態にします。この状態でピアノロール上をマウスをドラッグすると、音符が入力できます。

さらに、音符の歌詞を入力します。デフォルトでは歌詞が「あ」になっていますが、適当に変更します。音符の部分をダブルクリックすると、画面上にテキストボックスが現れるので、歌詞を入力して Enter キーを押すと、変更が反映されます。入力が済むと以下のような表示になると思います。



最後に再生ボタンを押します。再生ボタンは、ツールバー上にある青色の三角形のボタンです。歌声合成が実行され、結果が再生されると思います。



## 5.1 トラブルシュート

### 5.1.1

## 6 Cadenciiを使用する前にすること

Cadencii の全ての機能を使用するには、VOCALOID および VOCALOID2 システムがインストールされ、アクティベートが完了している必要があります。マルチプラットフォームかつオープンソースの実行環境「mono」で使用することができます。(ただし、この場合 VOCALOID VSTi を使用する機能は動作しません) vConnect を使用する場合は VC++ ランタイムが必要です。

- .NET Framework version 2.0 以降のランタイム ダウンロード先:<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/netframework/aa569263.aspx>
- mono ダウンロード先:<http://www.go-mono.com/>
- VC++ランタイム ダウンロード先:<http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;EN-US;q259403>

### 6.1 .NET Framework のインストール方法

1. スタートメニューより WindowsUpdate を起動する。  
[スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム] をクリックし、次に [Windows Update] をクリックします。
2. WindowsUpdate のサイトが表示されたら、[カスタム] をクリックします。
3. しばらくするとカスタムインストールの画面になるので、左側にある [追加選択 (ソフトウェア)] のリンクをクリックします。
4. 「追加選択できるソフトウェア更新プログラム」の一覧が表示されるので、その中から、[Microsoft .NET Framework 2.0] のチェックボックスにチェックを入れて、[更新プログラムの確認とインストール] をクリックします。
5. 確認画面が出てきますので、[更新プログラムのインストール] のボタンをクリックします。
6. ダウンロードとインストールのダイアログが出ますのでしばらくインストールが終了するまで待ってください。
7. ダイアログに「お使いのコンピュータは正しく更新されました。」という表示されたら、[閉じる] ボタンをクリックして、ダイアログを閉じてください。
8. そして、インストール結果がブラウザに表示されます。もし、Windows の再起動が必要な場合は、指示された通り再起動を行えば完了です。

## 6.2 mono のインストール方法

## 6.3 VC++ランタイムのインストール方法

1. 下記の URL から Microsoft Visual C++ ランタイムインストーラ (日本語版) をダウンロードします。

[http://download.microsoft.com/download/vc60pro/update/3/w9xnt4/en-us/VC6RedistSetup\\_jpn.exe](http://download.microsoft.com/download/vc60pro/update/3/w9xnt4/en-us/VC6RedistSetup_jpn.exe)

もしリンクが無効になっている場合は、

<http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;EN-US;q259403>

こちらのサイトから該当するリンクをクリックしてください。

2. ダウンロードしたファイルをダブルクリックすると、インストールが開始されます。あとは、インストーラの指示に従ってください。

### 注意事項

- ピアノロール左端の鍵盤を押すと音が鳴るようになっていますが、この音源のファイルを初回の起動前に作成する必要があります。同梱の GenerateKeySound.exe をダブルクリック等により実行し、Cadencii.exe のあるディレクトリ直下の「cache」フォルダに、「0.wav」, 「1.wav」, ..., 「126.wav」の合計 127 個の WAVE ファイルが作成されているのを確かめてから、Cadencii を起動してください。
- Cadencii では、編集内容の保存のために独自形式のファイルフォーマット（拡張子\*.xvsq）を使用しています。この独自形式のファイルの保存時に、名前が同じで拡張子だけ異なる VSQ ファイルを同時に出力する仕様となっています。同時出力する VSQ ファイルの上書きチェックは行われませんので、VSQ ファイルを誤って上書きしてしまわないよう、注意してください。

## 7 打ち込み、音声出力まで

起動したら Cadencii の操作画面が表示されます。

標準ではメニューなどのユーザーインターフェイスが英語で表示されますが、[ Setting ] メニューの [ Preference ] 項目から設定画面を開き、[ Appearance] タブの“ UI Language ”プルダウンメニューで“ ja ”を選択すれば日本語化できます。

VOCALOID を使用する場合は別ですが、UTAU を使用する場合は次のことを行ってください。メニューバーの [設定] [プリファレンス] [UTAU 音源] [追加] で UTAU 音源の入っているファイルを選択してください。選択して、UTAU 音源が Cadencii に読み込み終わったら左下の TRACK の Voice1 を右クリックして [音声合成エンジン] [UTAU] を選択し、SINGER のところをダブルクリックして頂ければ UTAU 音源が表示されるので使いたい音源を選択してください。

音声出力ピアノロールエディタ画面に好きな長さでクリックしながら伸ばしたりして離せば打ち込めます。再生は上部のツールバーで行えます